

「いばらき自然エネルギー開発コーディネータ養成」プログラムに係る受講者の募集

平成27年8月3日

1. 開催の目的

茨城県内において地域主導型の再生可能エネルギーの開発推進を担う人材を養成するため、以下のとおり、再生可能エネルギーに関わる政策や事業の構想・企画立案に必要な基礎知識や事業化手法等に関する研修プログラムを実施します。つきましては、このプログラムの受講者を募集します。

2. 主催

いばらき自然エネルギーネットワーク (REN-i), 茨城県, 茨城大学社会連携センター

3. 開催日時・場所及び内容

実施日時	実施場所	研修課題・内容	講師等
9/25 (金) 13:00～17:00 ◆セミナー	茨城大学 水戸キャンパス 図書館ライブラリー ホール	研修プログラムガイダンス&概論と政策 ① ガイダンス ② 国の再エネ関連の制度・政策 ③ 茨城県の再生可能エネルギー関連施策について	・いばらき自然エネルギーネットワーク ・経済産業省関東経済産業局総合エネルギー広報室 (鈴木氏), 新エネルギー対策課 (齊藤氏) ・茨城県企画部科学技術振興課 (伊佐間氏)
10/6 (火) 13:00～17:00	茨城大学 水戸キャンパス	小水力発電の技術と事例 ① 小水力の技術と事例 ② 小水力の技術と事例	・(国研) 農研機構農村工学研究所資源循環工学研究領域 (後藤氏) ・茨城大学農学部 (小林氏)
10/13 (火) 14:00～16:00 ◆公開講座	茨城大学 水戸キャンパス	小水力発電の制度 ・小水力発電の制度 (水利権)	・国土交通省関東地方整備局河川部水政課 (安蒜氏)
10/26 (月) ～27 (火) 1泊2日 ◆現地研修	神奈川県小田原市および静岡県裾野市	現地研修 ・地域主体の小水力開発および小水力発電施設に関する先進事例の視察	・(一社) エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議 (鈴木氏) ・東京発電 (株) 三島事業所 (銀林氏)
11/10 (火) 14:00～16:00	茨城大学 水戸キャンパス	地中熱利用の技術と制度 ・地中熱利用の技術と制度	・NPO 法人地中熱利用促進協会 (笹田氏)
11/17 (火) 13:00～17:00 ◆現地研修	茨城大学 水戸キャンパスおよび水戸市内の実施設	現地研修 ・地中熱利用の技術と事例	・(株) アルク (神山氏)
11/24 (火) 13:00～17:00 ◆現地研修, ワークショップ	常陸大宮市内の実施設	現地研修とワークショップ ・バイオマス熱利用施設研修	・常陸大宮市経済建設部農林課 (木村氏)
12/8 (火) 13:00～17:00 ◆シンポジウム	茨城大学 水戸キャンパス 図書館ライブラリー ホール	再生可能エネルギー開発の実際 ① 風力発電 ② 地熱, 小水力発電 (修了式)	・(一社) 波崎未来エネルギー (遠藤氏) ・(株) 元気アップつちゆ (加藤氏)

※実施内容については、現在調整中であり、変更もありえます。

4. 対象者

再生可能エネルギーなどに関わる市町村の職員や市民団体等の関係者 (10人程度)
(応募者が多数となった場合は、職務、経歴、地域を考慮し、受講者を選考させていただきます。)

5. 受講費

無料 (現地研修交通費などの負担もありません。)

6. 募集期間およびお申し込み

8月3日 (月)～9月2日 (水) の期間に、必要事項を記載した受講申込書を、所定の宛先に郵送、ファクシミリまたは電子メール添付でお申込みください。

お問い合わせ先

いばらき自然エネルギーネットワーク事務局 (白波瀬)
TEL:029(888)8590, FAX:029(888)8525, e-mail:sirahase@ren-ibaraki.jp
茨城県企画部科学技術振興課新エネルギー対策室
TEL:029(301)2499, FAX:029(301)2498, e-mail:shin-energy@pref.ibaraki.lg.jp

(このプログラムは、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。)

送付先：300-0393 阿見町中央 3-21-1 茨城大学農学部小林研究室
Fax:029-888-8525 (小林研究室宛)
e-mail:sirahase@ren-ibaraki.jp

「いばらき自然エネルギー開発コーディネータ養成」プログラム受講申込書

氏名		年齢	歳
所属			
役職			
連絡先	住所	〒	
	TEL		
	FAX		
	E-mail		

環境・再生可能エネルギー関連業務等の経歴 (ご自身の判断で該当すると思われる業務について、年度、業務名(または業務概要)などを記載してください。)	
環境・再生可能エネルギーに関する研修受講歴など (ご自身の判断で該当すると思われるものについて、年度、名称(あるいは概要)などを記載してください。)	
環境・再エネ 関連の資格等	